



# 関中央ロータリークラブ

## 2020-2021 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
 事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
 会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020~2021年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2027回例会 2020年12月3日(木)

「年次総会・懇親会」 場所：ラ・マーレ / 担当 会長・幹事・親睦活動委員会

前例会の記録 第2026回 2020年11月19日(木)

卓話 国際ロータリー第2630地区

ロータリー財団部門 補助金小委員会

委員長 堀部 哲夫様

テーマ 「ロータリー財団へのご理解と

寄付のお願い」

\*国歌「君が代」斉唱

\*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

\*4つのテスト唱和

\*お客様の紹介

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門

補助金小委員会 委員長 堀部 哲夫様

\*会長あいさつ 川村 紳一会長

皆さん今晚は、本日のお客様を紹介いたします。国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門 補助金小委員会 委員長 堀部 哲夫様ようこそおいで下さいました。後ほど卓話よろしくお願いたします。



私も会長エレクトの時に、ロータリー財団の概要

セミナー及び補助金管理セミナーを受講しました。ちょうどその年度に「ひとり親家庭の子どもたちが、キャンプを通じて自主性や協調性を育む」プロジェクトについて堀部様に指導を仰ぎ、前会長が補助金申請書を作成し、前年度に提出し、今年度4月に内定の通知を頂きました。しかし、残念ながらこの企画はコロナウイルス感染拡大の為に中止になりました。その時も、堀部様に相談してコロナウイルスに関する企画でも良いとのことでしたので、関商工高等学校に消毒液、マスクを贈呈し、校長先生と生徒会長名でお礼状を頂きました。また、関市長様からもお礼状を頂きました。これも会員の皆様から毎年、財団寄付金150ドル+ポリオ寄付金30ドルを寄付して頂いているからこそ地区補助金申請が出来たと思います。当クラブは青少年育成、環境保全、社会奉仕活動のプロジェクトに今後とも活用していきたいと思ひます。

また、毎年10月頃にロータリー財団のセミナーがあり、参加していただく資料には、当クラブの名前のところが金額未記入になっています。当クラブは毎年2月頃に財団寄付金を振込んでいましたので当

然未記入なわけですが、他のクラブも記入済み、未記入もありますが、今まで、前期で退会された場合、2月の振込み時はクラブ費用で処理していました、今年度より7月に前期会費と合わせて財団寄付金を振り込む事を理事役員会に図り了承して頂きました。来年度の企画も会長エレクトの思いを伺いながら、各委員会で企画案をまとめて頂き、補助金申請書を提出して行きたいと思っています。この後、堀部委員長様から卓話をしていただきます。会員の皆さんも、ロータリー財団の理解を深めていただき、補助金申請に役立てていただければ幸いです。

話は変わりますが、11月1日は森林整備例会、11月14日は長良川流域連携クリーン作戦と持出し例会が続きました。その間の気温は最高気温が20度を上回る気温で、屋外での作業は少し汗ばむ気候の中で作業等を行いました。今日会員の皆さんの中で3週間ぶりに顔を拝見する方も見えますが、体調は如何ですか。このところ、コロナウイルス感染者が多くなり、一日1700人を超え、昨日は過去最高の2200人に達しました。関市も例外でなく感染者が出ています。第3波が早く到来した感じです。2630地区の行事も補助金管理セミナー、職業奉仕委員会研修セミナー、会長・幹事会等が先日中止になりました。今後の例会、活動を再検討して行く必要があれば、皆さんと協議しながら運営を進めて行きたいと思っておりますので、ご協力のほど願ひ致します。

#### \*卓話 RI 第2630地区

ロータリー財団部門

補助金小委員会

委員長 堀部 哲夫様



#### テーマ

#### 「ロータリー財団へのご理解と寄付のお願い」

本日はロータリー財団へのご理解とポリオについてお話いたします。『世界でよいことをしよう』という標語はロータリー財団のモットーでありスローガンです。自分達の住む街や地域はもちろん、世界のすみずみまで人道奉仕の輪を拡げていこうという願いを表しています。そのロータリー財団の使命・役割につきましては国際ロータリーの使命とともに明確にうたわれています。国際ロータリーの使命は、

職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。そしてロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団は皆様からの寄付で成り立っていると申しましたが、財団の寄付金の種類は大きく三つに分けられます。年次基金寄付は、現在、日本の全34地区では会員一人当たり150ドル(クラブ単位では150ドル×会員数)が目標とされています。この年次基金は英語で「Every Rotarian Every Year」という標語でその略称はEREYと表しています。日本では「あなたも毎年150ドルを」と呼びかけられています。当2630地区の昨年のEREY実績は143.3ドルでもう一步というところです。

次に使途指定寄付ですがポリオプラス寄付に代表される使い道を指定する寄付です。こちらは全34地区のポリオプラス寄付目標は会員一人当たり30ドルです。当2630地区の昨年の実績は28.9ドルとあと一步に迫っています。ポリオ以外に、ロータリー平和フェロー、災害救援基金などがあります。

三番目の恒久基金寄付は、寄付金元本には手をつけず、その運用収益が活動資金として分配されます。皆さんからの年次基金寄付は、すべてまず3年間財団で運用されます。その運用益は、財団の運営費に回ります。3年たつとその元本はすべて補助金の資源となります。恒久基金は毎年運用され、その運用益の50%が補助金の資源として加えられます。そうして作られた補助金の資源は50%をDDF(地区財団活動資金)として地区に戻します。地区は、そのDDFの50%を地区補助金として使うことができます。DDFの残りの50%はグローバル補助金、又は、奨学金、職業研修(VTT)として使うことができます。

ロータリー財団の補助金制度は「未来の夢計画」として2013年-14年度からスタートした制度です。この制度の特徴は5つあります。まず、プログラムを簡素化し、申請手続き、管理事務を分かりやすく統一しました。2番目に、ロータリアンが主体的に活

動するプロジェクトに的を絞りました。クラブの地元でも、海外でのプログラムで使用できるようになりました。地区の決定権を大きくしました。補助金を使ったメリハリのある奉仕プロジェクトの実施によりロータリーの公共イメージの向上を図って行くものです。

ロータリー財団の補助金は大きく分けて2種類の補助金があります。地区補助金とグローバル補助金です。これらの補助金は、ロータリアン皆様からご寄付して頂きます年次基金寄付(EREYとも言います)を財源としています。この二つの補助金の違いを簡単にご説明します。

地区補助金ですが、2630地区では奉仕プロジェクトと海外で高度な勉強しようとする学生への奨学金に使用する事ができます。補助金の採択、補助金額、管理の権限の多くを地区が持っています。支給規定も地区独自で決める事が出来ます。地区補助金は、比較的小規模のプロジェクトに使用し、短期で一度のみプロジェクトに使用できます。継続的には使用できません。地区内でも海外でも使用できます。3年前のクラブの年次基金寄付額(EREY)により支給割合が決まります。2630地区では最高12000ドル、クラブ拠出金額は500ドル以上必要としています。

一方、グローバル補助金は、奉仕プロジェクトと奨学金、そして職業研修チームの派遣(VTTと言います)に使用する事が出来ます。比較的大規模なプロジェクト、資金規模で30000ドル以上の活動に使用できます。海外のクラブと共同で提唱します。一方がプロジェクト実施国で、他方が援助国になります。ロータリーの6つの重点分野の何れかに関していること、持続可能で成果が計測できる事が求められます。

資金は、クラブからの現金拠出に応じて出される地区財団活動資金(DDFと言います)に国際財団活動資金(WFと言います)が上乗せされますので大きな資金を得ることが出来ます。

昨年度採択された地区補助金は22件、14万ドルです。コロナ感染拡大のため、当初のプログラムが実施できなくなったクラブには、コロナウイルス感染対策事業に変更をお願いしています。クラブは、年

次基金寄付額に応じた支給規定により地区補助金を利用できます。今後とも積極的に申請してください。

グローバル補助金について詳しく説明します。グローバル補助金のプロジェクト資金計画については、実施国と援助国のそれぞれのクラブの現金拠出に対して拠出されるDDF(地区活動資金)と同額が、WF(国際財団活動資金)より上乗せされます。実施国と援助国のクラブが5,000ドルの現金を拠出することによって35,000ドルの大きなプロジェクトが組めるのです。資金の大きなプロジェクト行うことができます。クラブがグローバル補助金を申請する場合、まず、地区の補助金小委員会に申請書を出してご相談ください。一緒になって、考えていきます。

次に、奨学金について説明します。奨学金にもグローバル補助金の奨学生と地区補助金の奨学生があります。グローバル補助金を利用した奨学金は、応募時期が随時で授与額も大きくなります。半面、専攻分野や学業レベルが高くなります。地区補助金を利用した奨学金は、地区補助金申請と同時期に行います。2630地区では、6つの重点分野以外に、芸術分野でも奨学生を出します。奨学金を希望する学生は、まず、皆様方のクラブに応募してきます。応募してきたら、必ず受けてください。不明な時は、補助金小委員会にご相談ください。一緒に対応します。VTTという事業もあります。以前、GSEという事業がありましたがその変形版です。VTT(職業研修チーム)とは専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んで、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。地域社会の人々が自力で問題解決し、生活改善する力を身に付けることが出来るようにするものです。ロータリーの6つの重点分野の何れかに該当していることが必要となります。持続可能かつ計測可能な成果を出すことも条件になります。2ヶ国以上のロータリークラブが提唱する必要があります。一口の補助金で複数のチームを派遣する事も出来ます。リーダーは該当重点分野において2年以上の職務経験を持つロータリアンが務める。(例外も有ります。)申請は何時でもできます。

次にポリオ根絶活動について説明します。以前は、「ポリオ撲滅」と言っていましたが、現在は「根絶」

という言葉に代わってきています。ポリオ（急性灰白髄炎）は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもです。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもあります。ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のみひを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中25億人以上の子どもたちにワクチンを投与する活動を行ってきました。もともと、ポリオ撲滅運動は日本から始まったといっても過言ではないでしょう。東京麹町RCがフィリピンにポリオワクチンを送ったのがRIの運動になったと聞いています。2020年8月25日新型コロナウイルス流行の中、WHOより「アフリカ地域の野生型ポリオ根絶宣言」という久しぶりに明るいニュースが発表されました。1979年ロータリークラブがフィリピンで600万人以上の子供達にポリオワクチンを投与して以来、また一歩大きくポリオフリーの世界に近づくことができました。この快挙は数十年にわたり根絶活動を推進してきた世界中の無数のロータリアンとパートナー団体（WHO・UNICEF・CDC（米国疾病対策センター）・ビル&メリンダ・ゲイツ財団 etc.）の大きな成果です。ポリオ根絶のために築かれたこのネットワーク（GPEI）は2014年のエボラ出血熱の封じ込めや、今回の新型コロナウイルス対策にも役立てられています。ロータリーの理念に共感し、当財団の活動を支えるためにご支援宜しくお願い致します。

#### \*10月度IGMの報告

レポーター 塚原康寿君

日時：2020年10月22日（木）

場所：味のまごろく

出席者：カウンセラー 川上勉君

R情報委員 前田仁夫君

世話係 小川 糧司君

出席義務者 尾崎将之君、長谷川修君、

高井良祐君、桜井秀義君

今回は、コロナ禍での慶弔規定の取り扱いについて話し合いました。香典や供花については規定通り行



った上で、参列等については、ご遺族の意向を尊重させて頂くのが良いのではないかと結論になりました。

#### \*出席委員会

会員数32名、本日の出席20名です。

#### \*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

本日は久しぶりの例会場での例会になりました。

国際ロータリー第2630地区財団部門 補助金小委員会 委員長 堀部哲夫様には大変お忙しいなか卓話宜しくお願ひいたします。

・堀部哲夫様

本日は宜しくお願ひします。

・山本義樹本君

ロータリー財団 小委員長の堀部哲夫様のご訪問を歓迎します。本日の卓話を楽しみにさせていただきます。

・小川糧司君

先日は家内の誕生日プレゼントありがとうございました。おいしいブランデーケーキを2人でいただきました。

・波多野篤志君

妻の誕生日に虎屋さんの美味しいお菓子を頂きまして、ありがとうございました。

・伊佐地金嗣君

欠席ばかりで申し訳ありません。

21名のご投函ありがとうございました。

#### \*幹事報告

・事務所引越し作業協力のお礼

・11月14日に関市役所において、ひとり親家庭へ新米の配布事業を行いました。

#### <次例会の案内>

第2028回 2020年12月10日（木）

卓話 あおい自動車(株)・

(株)ふる里農園美の関 代表取締役

関商工会議所 副会頭 栗倉 元臣様

テーマ 「未定」

担当 ロータリー情報委員会